

特集：2007年度日本数学会出版賞受賞者のことば

奈良女子大学附属図書館「岡潔文庫」

この度、ウェブサイト「岡潔文庫」の構築にたいして奈良女子大学附属図書館に日本数学会出版賞が与えられたことは、大変嬉しいことです。

よく知られているように、岡潔(1901 - 1978)は多変数関数論に決定的な足跡を残した数学者です、岡潔の自筆研究資料が1999年6月ご遺族の岡熙哉、鯨岡すがね、松原さほり氏から奈良女子大学に寄贈されました。これを機に、奈良女子大学は、3年計画で約6百万円の学長裁量経費を投じ、オリジナル資料の整理・保存と同時に、資料をデータベース化し、その一部をインターネット上で公開提供することを目的として、「岡潔博士の自筆研究資料データベース作成委員会」を設置しました(委員長：柳田征司(図書館長)、委員：西野利雄 藤田収 武内章(以上学外協力研究者)、山口博史 宮武貞夫 森本徹 角田秀一郎 篠田正人(以上学内協力研究者)、岡田暎子(図書館専門員))。膨大な資料の整理と目録の作成、そしてそれを基にした「岡潔文庫」の構築は、西野利雄氏を中心とした藤田収氏と武内章氏、岡潔から直接教えを受けた三氏、の強い使命感と献身的な努力なしでは到底なし得ない大仕事でした。また図書館の岡田暎子さんは終始情熱を持ってこの仕事に専念されました。岡潔文庫は、1999年10月、奈良女子大学附属図書館の画像原文データベース内のウェブサイトとして立ち上げられ、その後追加改良を重ね、2002年3月一応の完成をみることとなりました(<http://www.lib.nara-wu.ac.jp/oka/>.)。

岡潔文庫には、岡潔の数学、研究への取り組み方、人となりを知る上での貴重な基本資料が網羅されています。ここにアクセスする人は、数学を志す人はもとより広く一般の人々も、岡潔の心に触れ、示唆と励しを得ることと思います。

森本 徹(奈良女子大学理学部数学教室)